

[<https://www.pvc.or.jp/contents/index/index125.html>]

Topics

1

新素材開発から産学連携まで。可能性を広げる素材メーカー／カンボウプラス株式会社

お話しいただいた久保教授、翁長さん、松本氏、中村社長

素材メーカーとして日本の産業を支えてきたカンボウプラス㈱。2025年に開催された大阪・関西万博ではSPACECOOL㈱が開発した新素材「SPACE COOL®」を活用した素材、「REI KEEP Empowered by SPACECOOL」（以下、REI KEEP）の特注品が採用され、イベント「ロハスフェスタEXPO2025」でアップサイクルの商品を販売。また、未来を担う学生との「産学連携プロジェクト」を実施するなど従来の素材メーカーの枠を超えていく社の取り組みをご紹介します。今回は、カンボウプラス㈱ 中村信治代表取締役社長、松本夏津子氏（東京営業部）、学校法人文化学園 文化ファッション大学院大学（以下、BFGU）久保幸子教授（ファッションクリエイション専攻 ファッションテクノロジーコース）、同コースの院生、翁長ありささんにお話を伺いました。

下記URLからもお読みいただけます。

PVC news | 塩化ビニル環境対策協議会

緊急事態への備え

2016年4月1日より「事業継続マネジメントシステム（BCMS）」の運用が始まり、BCMSに関する教育・研修を継続的に実施しています。2018年12月には、震災や台風などの自然災害、テロなどの人為災害における非常時の従業員の安否確認のため、警備会社の「安否確認サービス」を導入しました。より迅速に従業員の安否が確認できるように日頃からの訓練等を実施しています。

福井工場では、火災などの緊急事態に備え、定期的に消火訓練および避難訓練を実施しています。

さらに、迅速かつ安全な避難行動を確保するため、日常的に3S活動（整理・整頓・清掃）を推進し、安全性の向上に取り組んでいます。



公的資格取得の推進

2012年度に従業員の能力向上と自己啓発を促進するため、公的資格支援規定を策定し、様々な資格に対して合格祝い金を支給する等、従事業務に主体性をもって遂行できるよう各種公的資格の取得を進めています。

2025年度は本社、東京支店、福井工場の従業員が11件の資格を取得しました。

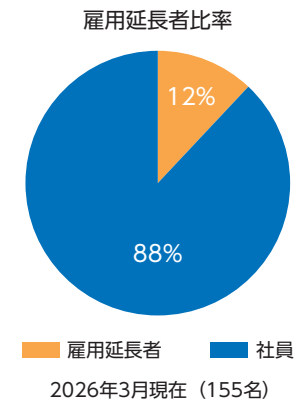
■主な公的資格取得者数

資格名称	取得者数(名)
特定粉じん関係 公害防止管理者	1
エネルギー管理士	1
2級ボイラー技士	1
車両系建設機械（整地等）運転技能講習	1
高所作業車運転技能講習	1

雇用

2006年度に60歳で定年を迎えた従業員に対して再雇用制度を創設し、雇用延長者の知識やキャリアを生かして若年者従業員の育成などを行っています。また、2012年度には、年金不支給期間の対応として、65歳までの雇用延長制度を確立し、2013年度には雇用延長者に評価制度を導入し、仕事への意欲を向上させる為シニア制度規定を制定しました。

2025年度は定年退職者数6名の内、6名全員が雇用延長しました。



従業員への教育

人材育成を経営重要課題と考え、職種別研修、階層別研修、自己啓発のための通信教育支援などを実施しています。また、定額制社外研修制度を設け、社外ビジネスセミナーへの参加も実施しています。

2025年度もWEBシステムを活用した社内研修やオンライン英会話を継続して実施しています。今後も従業員教育の充実を図り、社会から愛され信頼される企業であり続けるため、従業員の能力向上に努めていきます。



2025年7月 安全講話

内部通報制度

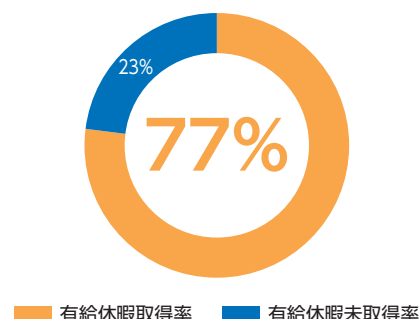
当社は違法行為防止、早期発見及び是正を図るため「カンボウ・ヘルプライン」と呼ばれる内部通報制度を設けています。

全従業員を対象に2025年9月にコンプライアンス研修を実施しました。今後も内部情報提供者の保護とともにコンプライアンスの強化を図り、ハラスメント教育にも努めていきます。



2025年9月コンプライアンス研修

2025年度 従業員年次有給休暇取得率



休業労働災害件数



健康経営優良法人
2026
認定証
(中小規模法人部門)

法人名 **カンボウプラス株式会社**

貴法人は、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」の取組が優良であると認められました
よって、ここに「健康経営優良法人2026
(中小規模法人部門)」として認定し
継続的な取組及び厚生労働省と共に、今後一層
健康を促進することを期待いたします

2026年3月9日

日本健康会議

日本健康会議
JAPAN HEALTH COUNCIL
代表理事 佐々木 孝